

1 施策の位置付け

担当課 情報政策課

総合計画 政策の柱	都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるため	政策名 (基本施策名)	高度情報化の恩恵を享受できる環境づくりを推進する	取組の 基本方向	「高度情報化社会の恩恵を享受できる環境づくりを推進する」ため、日常生活での利便性の向上のための「市民生活の情報化の推進」、地域での企業活動の活発化のための「地域産業の情報化の推進」に重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	市民や地域の企業が、ICT(情報通信技術)を活用し、より良い日常生活を送り、より活発な企業活動を展開しています。
--------------	-------------------------------	----------------	--------------------------	-------------	--	------------------	--

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	市民生活の情報化の推進						施策の達成状況	H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標	達成率 (%)	
	施策目標							実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	---		
施策を取巻く環境	平成19年3月に策定した「第2次宇都宮地域情報化計画」に基づき、情報化施策の推進を図っているが、情報通信技術が急速に進展し、市民ニーズも多様化・高度化していることから、情報化を活用したまちづくり推進や市民サービスの向上などへの対応がより一層求められている。						本市の情報化の指針である「第2次宇都宮地域情報化計画」に基づき、各事業における情報化に係る取組は、計画どおり進められている。	---	---				45	0.0%	
市民の施策満足度	30.1%	施策の評価	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)		説明	---	---					---
市民の施策重要度	56.7%		必要性 (住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している		説明	---	---					---
			効率性 (事務事業の進捗)	十分である	不十分な事業が一部ある	不十分な事業が複数ある		説明	---	---					---
			有効性 (政策目標への効果)	十分である	やや不十分である	不十分である	説明	---	---				---		

市民の施策満足度: 30.1%

市民の施策重要度: 56.7%

現状課題の抽出

各事業における情報化に係る取組は、ほぼ目標どおり実施されている。行政事務の高度化・迅速化、市民の利便性向上を図るため、今後も行政のさまざまな分野でICT(情報通信技術)をより一層活用していくことが必要である。

3 今後の取組方針

取組の考え方	市民の日常生活においてICTが有効に利活用され、利便性が向上できるよう、「第2次宇都宮地域情報化計画」に基づき、事業を着実に実施するとともに、新たな市民サービスの向上に資する情報化施策事業の掘り起こしを行うなど、内容充実に向けた取組を進めることにより、継続的に本市の地域情報化を推進していく。	➡	政策評価 会議意見	「第2次宇都宮地域情報化計画」に基づき、公共施設予約システムや公共施設案内地図システムの導入など、施策を構成する事業は順調に進んでいる。市民の施策に対する重要度は低い状況にあるが、ICTは市民生活に欠かせないものとなっていることから、市民の利便性向上のための施策を充実していく必要がある。今後とも、市民向けシステム拡充や新規事業の掘り起こしなど、ICTを利活用した市民サービス向上に資する取組を一層推進していくこと。
--------	--	---	--------------	--

4 施策を構成する事務事業一覧

	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費	事業費			
					実績値	実績値	(千円)	(千円)			
1	汎用受付システムの活用促進	市民・企業・行政	H18	公共施設予約システムのサービス対象数(部屋数等)(延べ数) 空状況照会を含む	172	252	2,628	4,422	A	継続	施設予約システムの対象施設拡大や新たな電子申請サービス(講座イベント申込等)の掘り起こしなど、市民サービス向上のため、今後とも、システム拡充に向けた取組を継続する。
2	内部管理システムの構築	行政	H18	構築する業務システム数(延べ数)	26	38	208,646	292,135	A	継続	平成22年10月に全面稼働ができるよう、内部管理システム全体の構築に向けて、開発を継続する。
3	地理情報システムの整備	市民・企業・行政	H11	地理情報システムを活用した個別システムの構築数(延べ数)	7	9	7,539	12,125	B	継続	行政事務のさらなる高度化・効率化に向けて地理情報システムの充実を図るとともに、より市民生活に役立つ情報が提供できるよう、安全・安心に係る情報(災害箇所や工事箇所等)の提供について検討するなど、今後とも、システム拡充に向けた取組を継続する。
4	地域情報化計画の推進及び推進組織の運営	市民・企業・行政	H4	宇都宮地域情報化推進本部会議開催数(専門会議の開催を含む)	3	4	168	184	B	継続	本市の地域情報化を効果的に推進するため、情報化施策事業の適切な進捗管理や市民生活・地域産業の情報化に寄与する施策事業の掘り起こし等が重要であることから、今後とも効果的な会議開催等の適切な運営を継続する。
再掲	市ホームページによる広報事業	市民	H9	ホームページ更新回数	756	756				継続	広報紙とともに市政情報を住民に伝える重要な手段として、即時性・利便性を確保しながら、今後とも、より一層の内容充実を図る。
施策事業費合計							218,981	308,866			